

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル
 株式会社 ルネサス テクノロジ
 問合せ窓口 E-mail: support_apl@renesas.com

製品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-32R-065A/JA	Rev.	第1版
題名	32180,32182 グループ EI ハンドラで多重割り込み許可にする場合の注意事項		情報分類	使用上の注意事項	
適用製品	32180 グループ 32182 グループ	対象ロット等	関連資料	-	

【内容】

EI ハンドラで多重割り込みを許可する場合は、割り込みベクタレジスタ (IVECT) の読み出し等の処理を実行後に、割り込みを許可 (IE ビットへの "1" 書き込み) に設定します。その際、割り込みベクタレジスタ (IVECT) の読み出しと割り込みの許可を連続で行うと、実行順序が入れ替わり、同じ割り込み処理が連続して実行される場合があります。

【対策】

割り込みベクタレジスタ (IVECT) の読み出し後、割り込みを許可する場合は、以下の処理順で実行してください。

- (1) 割り込みベクタレジスタ (IVECT) の読み出し
- (2) SFR への 1 回以上のリードアクセス
- (3) 内蔵メモリ、SFR 等への 1 回以上のダミーアクセス
- (4) 割り込みを許可 (IE ビットへの "1" 書き込み)

- ・ M32R ファミリー技術情報ホームページ (<http://www.renesas.com/jp/m32r>) に掲載しているスタートアッププログラム例
- ・ スタータキットに同梱しているスタートアッププログラム例

については、上記対策を満たしており、同じ割り込み処理が連続して実行されることはありません。